

羅臼へようこそ

羅臼の深い森に覆われた山とそれを取り囲む海は、さまざまな野生動物の保護区となっています。未開発の人があまり住んでいない区域に厳しい保全対策が講じられれば、ヒグマやマッコウクジラだけでなく、シマフクロウやオオワシといった希少な鳥や絶滅危惧種が育ちます。

羅臼町へ来た旅行者は、自然の生息地に棲むこれらの生き物を見る観察ツアーに参加することができます。岩場の多い海岸線沿いでクマが餌を求めて移動し、イルカが根室海峡を泳ぐ姿を見に行きましょう。鳥の歌声を聞き、シマフクロウが狩りをする様子を見ながら、自然遊歩道を散策してみましょう。冬には、アザラシが流氷で休憩し、オジロワシが海の上空を舞い、海の妖精クリオネが凍った水中を泳ぐ姿を見ることができます。

文化体験では、羅臼の地方の慣習についてもっと発見することができます。魚の競り市へ行って根室海峡の多様な漁獲で栄える漁業について学んだり、料理教室でウニの殻の外し方を習ってみましょう。世界の一流レストランがなぜ羅臼町の海岸で育つ昆布を重宝するのかに納得し、専用倉庫でどのように調理・格付けされるのかを見てみましょう。ここでは年中、漁業と漁民を守る神々をたたえる祭りを地元コミュニティが主催し、四季の変化を知らせる行事も行われます。

道の駅 知床・羅臼の観光案内所と羅臼町に2か所あるビジターセンターでは、地元の野生動物観察や羅臼の文化遺産に関する詳しい情報を提供しています。